佐賀県アーツコミッション 令和8年度 第一回文化講演会

佐賀藩の美意識と職人の技。

「鍋島焼誕生秘話」を語る。

色絵椿文輪花大皿（重要文化財）公益財団法人鍋島報效会所蔵

FM佐賀公開録音 当日の模様を公開録音し後日、30分の特別番組としてOA

鍋島様式 重文展示 &プレミアムトーク@徴古館

2026年10月4日（日） 14:00受付・14:30スタート・16:30終了

■ 開催場所 **徴古館** 佐賀市松原2丁目5－22

■ テーマ 「孤高なる鍋島焼～なぜ鍋島焼を始めたのか～」

■ 募集人数 **30名** *応募者多数の場合は抽選 ■参加費 **1,500円** ※徴古館オリジナル一筆箋付

鍋島様式のはじまりを物語る重要文化財の展示と、九州陶磁文化館・鈴田館長、人間国宝・今泉今右衛門氏、鍋島家当主・鍋島直晶氏によるトークイベントを開催します。会場には佐賀における色絵磁器生産地や鍋島様式の成立を示す重文のお皿4枚を展示するほか、鍋島家が生産を奨励し御用品とした鍋島緞通を広げ、その肌触りなどを感じてもらいます。また、当日参加者のみが鑑賞できる特別展示と学芸員による解説も行います。

パネラー

九州陶磁文化館 館長
鈴田 由紀夫

パネラー

十四代
今泉今右衛門

パネラー

公益財団法人鍋島報效会 理事長
鍋島 直晶

ファシリテーター

東京大学総合研究博物館 客員教授
洪 恒夫

ご希望の方はエフエム佐賀のホームページからご応募下さい。

お問い合せ・お申し込み
エフエム佐賀 TEL0952-25-7790

共催／株式会社エフエム佐賀・公益財団法人鍋島報效会